

竹原市収受
竹 第 号
27.8.12
処理期限 月 日
分類記号 保存年限

議長	副議長	局長	局長補佐	次長	係長	局長
						

資料様式第3号

平成27年 8月10日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 大川 弘雄 

視察・調査場	新都 中区 ハ丁堀 ハ重州通り ハタビル アットビジネスセンター
期 日	平成27年 7月31日 ~ 平成27年 7月31日
経 費	¥61,950 円
参加者氏名	大川弘雄
視察・調査目的	地方議員研究会 元武雄市長 植渡啓祐氏 特別講演
内 容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	①地方創生・地域活性化における(基礎編) 10:00~12:30 ・武雄市での取組 ・自治体経営の改革と情報発信 ・Face bookを用いることで何が起きたか ・これから地方議員にむけて ②地方創生・地域活性化における(応用編) 14:00~16:30 ・100万人が来る図書館 ・武雄市での教育改革 ・自治体競争を生き抜く勘所 ・ふるさと納税制度の活用方法
効果・成果等	ほんの意図のトップセールスとは何かを勉強して頂きたい。 ①情報の収集・発信 - 48億7000万円(70%が武雄市とほぼ同数) ②映像の力を活用(TV番組 ガンバあちん、誘地) ③市のホームページをフェイスブックで ④財政調整基金などの市の基金を使って価値を生み出す見たい。 人・物・金の集まり良い相物をつくる(図書館とTUTAYAと連携) ⑤地域所得の向上の為、行政と民間の協働が ⑥市長は庁舎の外で働きセルスをやる(口のみ1番の管理活動になる)

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

竹原市収受
竹議会第 号
27.11.30
年月日
保存年数

議長	副議長	局長	副局長	次長	係長	局員

資料様式第3号

平成27年11月17日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 大川弘雄

視察・調査場	福岡県 博多市 博多区
期日	平成27年11月2日 ~ 平成27年11月2日
経費	¥40,400 円
参加者氏名	大川弘雄
視察・調査目的	小見 一般質問の仕組み(基礎編、応用編)
内容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	元武雄市長 植渡裕祐代 <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生時代の地方議会と地方議員、役割、 ・議会と見せかけのためにやるべきこと ・一般質問によって役所が何をやるのか ・議員活動と一般質問、関係、 ・市長時代に受けたよい質問と悪い質問 ・一般質問と政策実現との関係、 ・効果的な質問、役所と動く質問とは。
効果・成果等	一般質問の成功のポイントは①~④の情報量と質問の深さである。 ① 旬と切実と組み合わせる ② 地元と先進地と組み合わせる ③ 地元と大企業との関係も目標に向ける ④ 共感(実例等)が大事 一般質問と政策実現の結びつきが大切、初歩的な質問として役所と動くのが人間関係の築き直しに大切で、あつちと学んで市長が自ら答弁してはじめてよい。質問と関係の築き直しは大切である。

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

